

第 64 回決算報告書

(平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

公益財団法人 里見奨学会

計 算 書 類

I. 貸借対照表

令和2年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度 令和2年3月31日	前 年 度 平成31年3月31日	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	426,757	286,799	139,958
普通預金	64,243,906	60,112,711	4,131,195
未収金	166,027	166,027	0
前払費用	361,438	354,866	6,572
流動資産合計	65,198,128	60,920,403	4,277,725
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	5,201,323,372	6,559,026,772	-1,357,703,400
基本財産合計	5,201,323,372	6,559,026,772	-1,357,703,400
(2) 特定資産			
投資有価証券	382,413,600	453,624,800	-71,211,200
定期預金	41,784,914	41,784,914	0
普通預金	109,500,000	119,500,000	-10,000,000
山 林	28,834,716	28,834,716	0
土 地	9,500,000	9,500,000	0
特定資産合計	572,033,230	653,244,430	-81,211,200
(3) その他固定資産			
建物附属	822,681	883,959	-61,278
什器備品	299,114	344,998	-45,884
電話加入権	30,380	30,380	0
敷金	1,318,800	1,318,800	0
その他固定資産合計	2,470,975	2,578,137	-107,162
固定資産合計	5,775,827,577	7,214,849,339	-1,439,021,762
資産合計	5,841,025,705	7,275,769,742	-1,434,744,037
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	385,888	217,733	168,155
流動負債合計	385,888	217,733	168,155
負債合計	385,888	217,733	168,155
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	5,562,925,883	6,991,689,283	-1,428,763,400
(うち、基本財産への充当額)	(5,201,323,372)	(6,559,026,772)	-1,357,703,400
(うち、特定資産への充当額)	(359,811,630)	(430,871,630)	-71,060,000
2 一般正味財産	277,713,934	283,862,726	-6,148,792
(うち、基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち、特定資産への充当額)	(212,221,600)	(222,372,800)	-10,151,200
正味財産合計	5,840,639,817	7,275,552,009	-1,434,912,192
負債及び正味財産合計	5,841,025,705	7,275,769,742	-1,434,744,037

Ⅱ. 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	前期比増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
受取株式配当金	151,697,887	152,368,375	-670,488
② 特定資産運用益			
受取株式配当金	8,398,000	7,106,000	1,292,000
受取債券利息	448,800	26,302	422,498
受取預金利息	4,833	6,950	-2,117
③ 受取寄付金			
受取寄付金	0	105,000	-105,000
④ 雑収入	3,460	294,111	-290,651
経常収益計	160,552,980	159,906,738	646,242
(2) 経常費用			
① 事業費			
奨学金給付額	123,450,000	75,780,000	47,670,000
図書購入助成費	2,100,000	2,100,000	0
学術研究等の助成費	10,400,000	1,000,000	9,400,000
奨学賞支給額	293,700	260,048	33,652
事業費計	136,243,700	79,140,048	57,103,652
② 管理費			
給与手当	12,582,500	4,363,125	8,219,375
賞与	710,000		710,000
退職金	0	100,000	-100,000
法定福利費	890,907		890,907
福利厚生費	178,472	21,600	156,872
会議費	1,598,382	1,170,453	427,929
旅費交通費	3,298,486	3,452,571	-154,085
通信運搬費	547,064	398,652	148,412
減価償却費	107,162	55,215	51,947
リース料	134,784	56,160	78,624
消耗品費	1,229,848	2,978,129	-1,748,281
修繕費	0	680,508	-680,508
水道光熱費	243,660	112,752	130,908
衛生管理費	136,240		136,240
賃借料	3,683,338	2,578,043	1,105,295
租税公課	36,750	36,760	-10
寄付金	180,000	2,100,000	-1,920,000
業務委託料	2,188,600	2,732,400	-543,800
広告宣伝費	342,733	254,371	88,362
諸会費	72,000	122,000	-50,000
図書費	90,682	319,877	-229,195
支払手数料	353,964		353,964
交際費	63,100	113,600	-50,500
雑費	1,789,400	1,777,398	12,002
管理費計	30,458,072	23,423,614	7,034,458
経常費用計	166,701,772	102,563,662	64,138,110
評価損益等調整前当期経常増減額	-6,148,792	57,343,076	-63,491,868
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-6,148,792	57,343,076	-63,491,868
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-6,148,792	57,343,076	-63,491,868
一般正味財産期首残高	283,862,726	226,519,650	57,343,076
一般正味財産期末残高	277,713,934	283,862,726	-6,148,792
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	-1,357,703,400	-1,649,632,800	291,929,400
特定資産評価損益	-71,060,000	-73,644,000	2,584,000
当期指定正味財産増減額	-1,428,763,400	-1,723,276,800	294,513,400
指定正味財産期首残高	6,991,689,283	8,714,966,083	-1,723,276,800
指定正味財産期末残高	5,562,925,883	6,991,689,283	-1,428,763,400
III 正味財産期末残高	5,840,639,817	7,275,552,009	-1,434,912,192

IV. 財 産 目 録

令和2年3月31日 現在

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的	金額		
〔資産の部〕							
円							
(流動資産)	現金	手元保管		運転資金として	426,757		
	普通預金	みずほ銀行/八重洲口支店		運転資金として	(16,165,519)		
		三井住友銀行/東京中央支店		運転資金として	78,718,899		
		大分銀行/竹田支店		運転資金として	1,690,526		
	普通預金		小 計		64,243,906		
未収金	みずほ証券(株)		利付国債経過利息	166,027			
前払費用	パーカーエンジニアリング(株)		家賃及び共益費	361,438			
流動資産合計					65,198,128		
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	日本パーライジング株式	4,633,800 株	80%は公益目的保有財産、 20%は管理費の財源とするもの	5,046,208,200	
			パーカー熱処理工業株式	210,240 株		119,910,023	
			旭千代田ホールディング株式	549,039 株		33,205,149	
			マリンパレス株式	2,000 株		2,000,000	
				小 計		5,201,323,372	
基本財産 合計					5,201,323,372		
特定資産	投資有価証券	パーカーコーポレーション株式	646,000 株	交付者の定めた使途(公益事業)に使用するために保有	100%管理費の財源とするもの	259,692,000	
						第167回 利付国債	122,721,600
							382,413,600
	定期預金	みずほ銀行/八重洲口支店	大分銀行/東京支店	小 計	交付者の定めた使途(公益事業)に使用するために保有		40,258,972
							1,525,942
	普通預金	みずほ銀行/八重洲口支店	みずほ銀行/八重洲口支店	みずほ銀行/八重洲口支店	みずほ銀行/八重洲口支店	公益事業に使用するために保有 交付者の定めた使途(公益事業)に使用するために保有 公益事業に使用するために受入れた 他会計振替額	20,000,000
							18,000,000
							60,000,000
							11,500,000
							109,500,000
	山林	大分県竹田市久住町	大分県竹田市飛田川	11,474 m ²	熊本県阿蘇市波野	熊本県阿蘇郡高森町	1,800,000
							0
							8,320,000
							11,450,000
							2,230,000
5,034,716							
28,834,716							
9,500,000							
土地	大分県竹田市会々	376.85 m ²	同上				
特定資産 合計					572,033,230		
その他 固定資産	建物附属設備 什器備品 電話加入権 敷金	東京都中央区日本橋2-16-8-5F		80%は公益目的保有財産、 20%は管理費の財源とするもの	822,681		
		同上		同上	299,114		
		1回線		同上	30,380		
		パーカーエンジニアリング(株)		同上	1,318,800		
その他固定資産 合計					2,470,975		
固定資産合計					5,775,827,577		
資産合計					5,841,025,705		
〔負債の部〕							
(流動負債)	未払費用	日本年金機構他	社会保険料他	支払が4月以降になるもの	385,888		
流動負債合計					385,888		
負債合計					385,888		
正味財産					5,840,639,817		

令和 2年 6月18日

上記のとおり相違ございません。
公益財団法人 里見奨学会
理事長 里見 多一

正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から 令和02年3月31日まで

単位:円

科 目	公1	公益目的事業会計計	法 人 会 計	内 部 取 引 去	計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常損益の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
受取株式配当金	121,358,310	121,358,310	30,339,577		151,697,887
特定資産運用益					
受取株式配当金	8,398,000	8,398,000			8,398,000
受取債券利息			448,800		448,800
受取預金利息	4,833	4,833			4,833
受取寄付金					
雑収入	3,460	3,460			3,460
経常収益計	129,764,603	129,764,603	30,788,377		160,552,980
(2) 経常費用					
① 事業費					
奨学金給付額	123,450,000	123,450,000			123,450,000
図書購入助成費	2,100,000	2,100,000			2,100,000
学術研究等の助成費	10,400,000	10,400,000			10,400,000
奨学賞支給額	293,700	293,700			293,700
事業費計	136,243,700	136,243,700	0		136,243,700
② 管理費					
給与手当	10,066,000	10,066,000	2,516,500		12,582,500
賞与	568,000	568,000	142,000		710,000
法定福利費	712,726	712,726	178,181		890,907
福利厚生費	142,778	142,778	35,694		178,472
会議費	1,278,706	1,278,706	319,676		1,598,382
旅費交通費	2,638,789	2,638,789	659,697		3,298,486
通信運搬費	437,651	437,651	109,413		547,064
減価償却費	85,730	85,730	21,432		107,162
リース料	107,827	107,827	26,957		134,784
消耗品費	430,440	430,440	799,408		1,229,848
水道光熱費	194,928	194,928	48,732		243,660
衛生管理費	108,992	108,992	27,248		136,240
賃借料	2,946,670	2,946,670	736,668		3,683,338
租税公課	29,400	29,400	7,350		36,750
寄付金	0	0	180,000		180,000
業務委託料	1,750,880	1,750,880	437,720		2,188,600
広告宣伝費	58,186	58,186	284,547		342,733
諸会費	57,600	57,600	14,400		72,000
図書費	72,546	72,546	18,136		90,682
支払手数料	283,171	283,171	70,793		353,964
交際費	0	0	63,100		63,100
雑費	748,860	748,860	1,040,540		1,789,400
管理費計	22,719,880	22,719,880	7,738,192		30,458,072
経常費用計	158,963,580	158,963,580	7,738,192		166,701,772
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 29,198,977	△ 29,198,977	23,050,185		△ 6,148,792
基本財産評価損益等					
特定資産評価損益等					
評価損益等 計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 29,198,977	△ 29,198,977	23,050,185		△ 6,148,792
科 目	公1	公益目的事業会計計	法 人 会 計	内 部 取 引 去	計
2 経常外損益の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替前当期増減額	△ 29,198,977	△ 29,198,977	23,050,185		△ 6,148,792
他会計振替額			0		0
当期一般正味財産増減額	△ 29,198,977	△ 29,198,977	23,050,185		△ 6,148,792
一般正味財産期首残高	115,797,334	115,797,334	168,065,392		283,862,726
一般正味財産期末残高	86,598,357	86,598,357	191,115,577		277,713,934
II 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	△ 1,357,703,400	△ 1,357,703,400	0		△ 1,357,703,400
特定資産評価損益等	△ 71,060,000	△ 71,060,000	0		△ 71,060,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,428,763,400	△ 1,428,763,400	0		△ 1,428,763,400
指定正味財産期首残高	6,991,689,283	6,991,689,283	0		6,991,689,283
指定正味財産期末残高	5,562,925,883	5,562,925,883	0		5,562,925,883
III 正味財産期末残高	5,649,524,240	5,649,524,240	191,115,577		5,840,639,817

【平成31年度決算の状況】

<収支相償の判定>

公1事業

経常収益	129,764,603	→正味財産増減計算書内訳表より
過年度剰余金の額	38,327,044	→過年度の決算数値に基づく収支相償繰越剰余額
特定費用準備金取崩額(※)	10,000,000	→下記、平成26年度積立分の処理
収入合計	178,091,647	①
経常費用(事業費計)	158,963,580	→正味財産増減計算書内訳表より
特定費用準備金繰入額	0	
費用合計	158,963,580	②
結果 ①▲②(公1事業の赤字)	19,128,067	→当年度収支相償判定額

判定： ①>②のため、平成31年度において収支相償要件は満たしていない。

注記：過年度剰余金の額については平成31年度と令和2年度の2年間で解消する予定（内閣府に報告し了承を得ている）

<遊休財産の保有制限超過額の判定>

保有上限額の算定

経常費用(事業費計)	158,963,580	→正味財産増減計算書内訳表より
特定費用準備資金繰入額	0	
特定費用準備資金取崩額	-10,000,000	→平成26年度積立分の処理
保有上限	148,963,580	③

遊休財産額

資産合計	5,841,025,705	→貸借対照表より
負債合計	-385,888	→貸借対照表より
控除対象財産額Ⅰ	-5,201,323,372	→貸借対照表より(基本財産)
控除対象財産額Ⅱ	-572,033,230	→貸借対照表より(特定資産)
控除対象財産額Ⅲ	-2,470,975	→貸借対照表より(その他固定資産)
遊休財産額	64,812,240	④
結果 ④▲③(保有超過額)	-84,151,340	

判定： ③>④のため、平成31年度において遊休財産の保有制限は満たしている。

監査報告書

私ども監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの第64回事業年度における理事の職務の執行及び会計の監査を致しました。

その方法及び結果について、以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当該事業年度の事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討致しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類等（貸借対照表および正味財産増減計算書並びにこれらに係る附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和2年5月14日

公益財団法人 里見奨学会

監事 長吉



監事 小野



監事 志水

健治

